

報道発表資料

平成 19 年 10 月 2 日
グリーンピーク・テクノロジー社

オランダで 10 月 2 日に発表されたプレスリリースの抄訳です。

グリーンピーク・テクノロジー社がバッテリーを必要としない センサー及びコントローラ向けの画期的な無線通信技術を発表

通信用ケーブルやバッテリー不要の無線センサー・ソリューションを開発

グリーンピーク・テクノロジー社（本社：オランダ トレヒト州ユトレヒト、以下、グリーンピーク社）は、画期的な超低消費電力無線センサー及びコントローラ・ネットワークの新製品群を発表しました。同製品は標準規格に基づくセンサー・アプリケーションの無線通信機器で、設置が容易なうえ、電力線やバッテリーなしで作動することができます。

グリーンピーク社の新しい無線通信機器は、3つの主要な技術で配線やバッテリー不要の動作環境を実現しています。1つ目は、消費電力を劇的に減少させる、高効率なパワーマネジメントモードを備えた超低消費電力無線トランシーバーとセンサー・インターフェース設計です。2つ目は、太陽・電磁・ピエゾ電気（piezo-electric）トランスデューサー等により供給される電力を利用可能にする環境発電（energy harvesting）インターフェースです。3つ目は、電源や配線を気にすることなく、広範囲なセンサーネットワークの構築を可能にするメッシュ技術です。この革新的なメッシュ・ネットワーク技術は、セルフ・ヒーリング（self healing）、セルフ・フォーミング（self forming）機能を備えており、低コストかつ容易なインストールを実現します。

グリーンピーク社の最高経営責任者であるケース・リンクス（Cees Links）氏は次のように述べています。「無線センサーネットワークの本当の強みは、通信配線と電力配線を取り除く時に初めて、その真価が分かります。グリーンピーク社のみが、真のバッテリー不要の機器開発ビジョンのもと、通信や電力配線を必要としない無線通信ソリューションを提供できるのです。」

グリーンピーク社が最初に提供する低消費電力の通信機器製品は「ライム (Lime)・モジュール CM-08」です。この大きさわずか 5 cm²の電子部品は、様々な OEM 機器に組み込むことが可能です。このモジュールには、送受信回路、アンテナ、低消費電力をサポートするメッシュ・ネットワーク・ソフトウェアが全て組み込まれており、スタンドアロンの通信機器として機能します。また、送信パワーアンプを備えており、アンプ無しの製品に比べ、電力消費をたった 1%も増やすことなく、4 倍も広い通信範囲を提供します。更に、そのソフトウェアには、様々な種類の環境発電パワーマネジメント機能が備わっています。また、OEM 供給を受ける企業は、独自のアプリケーションをモジュールに組み込むことができるため、外部のプロセッサを使う必要がなく、全体のシステムコストを最小限に抑えることができます。

現在、グリーンピーク社では、この最新のモジュールが持つ全機能を備えた半導体を開発中です。この開発により、OEM 供給に対するサポートを広く提供できるようになります。

運動エネルギー、エレクトロメカニカル、太陽電池による環境発電を利用した機器を提供する会社は数多くありますが、グリーンピーク社の機器は、太陽電池、ピエゾ電気、電磁場など幅広い環境発電器との組み合わせができるため、同社の無線センサーモジュールとネットワークは、この環境発電を他のどの会社より、効率よく利用できるようにします。また、グリーンピーク社では、環境発電器の状態をモニターし、生成されたエネルギーを最大限に利用可能にするパワーマネジメント回路を開発しました。これらにより、グリーンピーク社の機器は、信頼性の高いバッテリー不要の使用環境を実現します。

広範囲な低消費電力センサーネットワークの構築を容易にするため、グリーンピーク社は、低消費電力、セルフ・フォーミング、セルフ・ヒーリング機能を持つメッシュ・ネットワーク技術を開発しました。これにより、信頼性が高く効率の良い通信網の構築が可能になります。グリーンピーク社のネットワークの各無線機器には、同社のメッシュ・ソフトウェアが組み込まれており、他の無線機器に対してリピーターとして機能するため、無線ネットワークを広範囲に拡張する事ができます。バッテリーや電力線を必要とする他社のメッシュ・ソリューションと違い、グリーンピーク社のネットワークは、効率の良いパワーマネジメントとシンクロ技術により全てのメッシュ・ノードが、バッテリーや電力線を必要としない低消費電力モードで動作します。

同社は、標準規格での製品開発することを保障しており、その技術は IEEE 802.15.4 の規格に基づいています。また、グローバル・スタンダードである ZigBee アライアンスをサポートしています。



グリーンピーク社が特許を取得している無線センサー技術は、医療、安全・警備業界及び工業用オートメーションなど幅広いアプリケーションで検証されています。同社のアプリケーションは、いくつかのフォーチュン 500 企業でも導入されています。例えば、ハネウエル (Honeywell) 社は、グリーンピーク社の信頼性の高い超低消費電力のソリューションを地下駐車場などで使用するガス検知器システムに採用しています。人事管理ソリューションを世界中で展開するクロノス (Kronos) 社は、同社の技術をモバイル・アプリケーションとして、そのパートナーに提供しています。

「我々は、グリーンピーク社の技術を日本企業に提供できること、そして、その技術が貴重な資源の浪費を抑え、人々の暮らしをより安全で快適なものにしようとする新時代に貢献できることを大変誇りに思っております。」と同社のビジネス・ディベロップメント副社長のフランス・フリーリンク (Frans Frielink) 氏はコメントしています。

価格

グリーンピーク社のモジュールは全世界の販売代理店より販売されます。

ライム・モジュール (CM-08) の標準価格は、21 米ドルです。(購入数量 10 万個の場合) スターター・キットと製品開発パッケージの標準価格は、それぞれ 1,390 米ドル、6,950 米ドルです。

グリーンピーク・テクノロジー社について

ザナドゥ・ワイヤレス (Xanadu Wireless) 社とユビウェーブ (Ubiwave) 社の合併によって設立されたグリーンピーク社は、バッテリー不要の無線センサー及びコントローラ・アプリケーション用通信技術のリーディング・カンパニーです。IEEE802.15.4/ZigBee の無線ネットワーク標準規格をベースとし、環境発電を利用した革新的な技術は、バッテリーを一切必要としない無線環境を実現します。グリーンピーク社は、オランダのユトレヒト本社のほかにベルギーのゼールに開発拠点があります。

投資家情報: DFJ Espri(英国)、GIMV(ベルギー)、Motorola Ventures(米国)、Allegro Investment Fund(ベルギー)

www.greenpeak.com

製品写真及びロゴについて

高画質のロゴ、製品写真やイメージ、経営陣の写真、その他の情報につきましては、弊社のウェブサイトをご参照下さい。

www.greenpeak.com/press/